

名古屋アイリスロータリークラブ

RID2760 THE ROTARY CLUB OB NAGOYA IRIS

ロータリーを实践しみんな豊かな人生を

Engage Rotary Change Lives

2014-15 年度国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン

例会日: 毎週水曜日 13:00~14:00

例会場: ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋

創立: 2013 年 6 月 5 日

会長: 荒山 久美



斉唱

「君が代」「奉仕の理想」

出席者報告

会員数: 34 名

出席者: 26 名

出席率: 76.48%

前々回 (第 48 回) 修正出席率は 96.97% (32/33)

本日のゲスト・ビジター紹介

名古屋北 RC 浦野三男特別代表

名古屋北 RC 水野吉紹名誉会長

ニコボックス報告

浦野三男特別代表

本日荒山・藤森丸が一年の航海に向けてめでたく出航します。一年間のご苦労をお祝いして！！

水野吉紹名誉会長

今年度も宜しく願い申し上げます。

安井会長エレクト

昨年度の八神会長、本当にお世話になりました。又今年の荒山会長、藤森幹事、ご苦労様です。宜しく御指導下さい。

八神前会長

荒山・藤森年度のスタートを祝して。

藤森幹事

今年度、幹事を務めさせていただきます。御協力の程、宜しくお願い申し上げます。

後藤理事

新体制の船出です。よろしく願い致します。

鬼頭会員

荒山新会長&新役員の皆様、1年間よろしく願い致します。

ます。

片桐会員

後藤さん、社長昇進おめでとうございます。

特別行事

八神前会長へバッジ・花束の贈呈

会長挨拶 (要旨)

2014-2015 年度の名古屋アイリス RC の会長を仰せつかりました荒山久美です。初年度は幹事というポストを得て、多くの経験をさせていただきました。皆様にはたいへん申し訳ないことに、「創立幹事」という大切な立ち位置にありながら、私自身もこのクラブの殆どの会員同様若葉マークであったことで、連絡不行き届き、文書提出の遅延、その他諸々試行錯誤の連続で、ロータリーのベテランの八神前会長始め、皆様には度々ご迷惑を掛けました。しかし、落ち着いて考えてみますと、私はロータリアンとしては経験も知識も浅く、面の皮は厚い割に気は弱く、頼りないことこの上ない会長でしかありません。しかし、2 年目のアイリスをより良いクラブにしたいと思う気持ちだけは人に負けてはいけなと、踏ん張って参る所存です。何卒、アイリスの運営にご協力いただきますよう心よりお願い申し上げます。



「アイリス」ができることになった経緯を少しお話させていただきます。ご存じの様に、名古屋アイリス RC は 2013 年 6 月 18 日に R.I. より認証されました。しかし、「革新的」ロータリークラブを名古屋にスタートさせようという企画はずっと前からあったようです。田嶋 PDG がご自分のガバナ一年度のうちから、「女性も活躍できるクラブ」、「1 業種

1人のクラブ」という理念を基本に据え、2011年より田嶋 PDG はもとより、水野名誉会員、北 RC 事務局の望月さんに支えられながら、仮例会と称してガバナー事務所や北 RC の事務局で、市内のシティホテルなどで、月に1度集会を開いておりました。思うように会員が集まらない状態で時間が過ぎていきましたが、2013年に入ってから会員候補者が徐々に増加して漸く30名に達し、晴れて正式なクラブとして発足しました。クラブ名の由来は、所在地域である愛知県の県花、「杜若」を英訳したものです。女性会員にも門戸の開けられたクラブとしてはそれなりによいクラブ名と思っています。仮例会初期には女医さんも参加されていました。ただ、発足時のメンバーとしてお迎えできなかったのがたいへん残念に思われました。時期をみて再度入会を促し、是非会員になっていただきたいと思っております。

次に、私自身について述べさせていただきます。
1962年8月13日生れの二黒土星寅年、しし座の51歳です。血液型はO型です。幼稚園、小学校は眉山、中学、高校は南山でした。私が12歳の時に弟が生まれました。このことで12年間たった一人で独占してきた両親からの愛情を、突然と生まれてきた弟に奪われてしまいました。15歳になった時から家出を考え、オーストラリア大使館の試験を単独で受験し、2年間の学生ビザを取得、これを武器にして親を脅し、16歳の秋に8000kmの彼方へプチ家出となりました。12歳まではとても従順で比較的良好な子だった私ですが、遅ればせながらの反抗はすさまじく、プチ家出がシドニーのイギリス国教会の女子高、シドニー大学と6年半という長期間にわたるものになってしまいました。大学卒業後は再び従順に戻り、父の会社に入社しました。その後、1989年に結婚し、名古屋大学経済学部教授の夫と、大阪大学基礎工学部に在籍している娘と3人で家族放し飼いを営んでおります。こんな我が儘でハチャメチャな私に、当時としては大変珍しい体験をさせてもらった今は亡き両親、仕事熱心でロータリアンの父と本当はたくさんの愛情を注いでくれた母に感謝し、吹けば飛ぶような従業員数約30名の金属加工の家業を継ぎました。はやいもので、今年は社長になって10年目の節目を迎えます。

会社名を聞いても何を作っている会社か分からないと言われております。弊社は部品や製品そのものを製造している会社ではなく、金属の特殊加工の一つ、砥石で表面を磨くだけの「センターレス加工」を行い、加工金属

丸棒を納入先であるメーカーに供給している会社です。大変、地味で目立たない金属加工のひとつなのですが、弊社でミクロンの単位で磨いた丸棒が、皆様が身につけられる腕時計の駆動部になり、また車のエンジンやブレーキになり、フィルムメーカーでミクロンの厚さで薬品を塗布するシャフトになり、楽器のフルートの息継ぎの部品になり、歯医者さんでお世話になるドリルになり、さらには、外科手術の器具などにもなります。こうした各種部品は多くの場合製品の内部に組み込まれ表からは見えませんので、日本の製造業を支える縁の下、地味な会社であることとなります。現場は油だらけで3K職場です。何の会社かと訊かれ続けて56年経ちましたが、腕のいい凄いな職人を育てながら、弊社にしか出来ない加工を常に目指して精進しております。

2014-2015年度の年度方針は「進化するアイリス」にしました。ロータリーの創立者であるポール・ハリスさんの言葉から頂きました。

「ロータリーがしかるべき運命を切り開くには、私達は常に進化し、時には革命的にならなければなりません。」

地球上生物の進化の過程で突然変異が発生し、急速に高等動物へと進化、発展していったのだとしたら、荒山の会長就任は一種の「突然変異」と位置付け、2014-2015年度は急速に進化していくまさにその成長過程なのだと考えて参りたいと思います。このように考え、会長方針としては次の三つをあげさせていただきます。

- ①クラブ管理運営：アイリス独自のシステム作成に協力しましょう。
- ②奉仕プロジェクト：先輩ロータリアンに学び、参加しましょう。
- ③会員増強：価値あるロータリーネットワークにしましょう。

幹事報告

1. 7月9日（水）は、各委員長の計画の発表を行って頂きます。
2. クラブ計画書の自分の名簿が間違っていたら漢字までご連絡下さい。